

2 上野新川ふるさとの水辺再生基本構想

～ 自然とふれあい、共に育む上野新川～

上野新川周辺の様子&活動

新川会
地元有志での
上野新川の清掃

船島小学校
全国ビオトープ
コンクールで銀賞

フナビオ会
地域でのビオトープ
維持管理

住民の声
→川で遊びたい

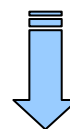
河川水質浄化プロジェクト
のモデル地区

水量の減少や外来種の増加
→在来種の減少

土砂、ヘドロの堆積や水質の悪化
→親水性の低下

基本構想の目的

- ・ 上野新川周辺で行われている活動に着目
- ・ 上野新川が抱えている課題を整理し、解消
- ・ 「ふるさとの水辺」と「再生」をキーワード



たくさんの生き物と人がふれあう豊かな上野新川を取り戻す事を目的として構想を策定しました。



基本構想の概要

基本構想では、河川拡幅部分に2つのゾーンを設けています。

ふれあいゾーン

- ・安心して生き物と遊べる、楽しい場所
- ・環境学習できる場所

生息・生育保護ゾーン

- ・生き物が安心して生息、繁殖、越冬できる場所
- ・親しみやすく、生き物が観察しやすい場所
- ・小規模な堰、抽水植物を利用した水質浄化の場所

○全体の構想図は下のとおりです。詳しくは市HPをご参照ください

整備後の協働・共創による川づくり

行政、地域、一人ひとりがそれぞれ役割を持ち、協働・共創していきます。

行政の役割

- ① 治水機能の維持
- ② 軽作業を超える親水、生態系保全、環境学習機能の維持
- ③ 水質調査・生物調査
- ④ 上野新川のPR
- ⑤ 地域の役割①、②に対する適切な支援措置

地域の役割

- ① 軽作業による親水、生態系保全、環境学習機能の維持
- ② 生物調査、環境学習などの実施
- ③ 上野新川を守り維持するためのパトロール
- ④ 上野新川における活動のPR
- ⑤ 組織的な活動体制づくり

一人ひとりの役割

- ① 楽しく上野新川にかかわり、ふるさとの水辺再生の主役となる
- ② 地域と行政の活動への協力

